

## 基本目標Ⅲ だれもが安心して働き暮らせるまちづくり

### 目的の趣旨

- 世帯構成は、大家族から小家族へと変化し、かつて大家族で支えられてきた家庭内の家事・育児・介護などの機能が変化してきています。しかし、性別役割分担意識は根強く残っており、その払拭が重要となります。
- 平成 19（2007）年から、我が国は人口減少時代を迎えています。この低下を放置すれば社会経済全体に与える影響は計り知れないものがあります。少子化の原因として、子育て世代には心理的、経済的負担の両方がのしかかり、子どもを持つ力を衰えさせているとも言われています。
- 企業が正社員を減らしている影響で、パートタイマー、アルバイトなど、子どもを持つ余裕の無い若年世代が増えています。正社員同士の夫婦でも、長時間労働で子育てに時間がさけない状況です。子育て世代を社会全体で支える「子育ての社会化」は必要です。
- 出産で退職した女性の再就職が有利な条件で行えるような、また、仕事と育児の両立に理解を持つなど、企業側の努力も必要です。市としても子育て支援の充実を図り、仕事と家庭、社会生活への活動が円滑に行えるよう施策をさらに進めます。
- 地域でも子育てや介護をお互いに支え合っていくことも必要となることから、相互扶助意識の高揚や地域ケアシステムづくりに取り組んでいくことが必要です。
- 女性の妊娠・出産など、男性と異なる女性特有の健康上の問題が生じることから、さまざまな場面において周囲からの配慮が必要であり、男女がそれぞれの身体の特徴を十分に理解し合い、思いやりをもって生きていくことは大変重要なことです。そこで、**※リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）**が正しく理解され、自らの健康、相手の健康を考え、男女互いに理解し合い、性に関するいろいろなことについて、責任を持って決定していける人権が尊重される社会環境づくりが重要な課題といえます。



## ◆重点課題 1 一人ひとりの自立のためのまちづくり

### ➤ 現況と課題

■ “男性は家計の担い手、女性の就労はその補助”という役割関係は、ひとり親家庭における経済的な生活不安を増大させています。特に、母子家庭は、就労形態が不安定であることも多く、経済的に自立するためには、安定した雇用確保とともに家事・育児などの負担軽減のためのさまざまな支援も求められています。さらに、福祉関連施設の充実が一番の基本ですが、人材確保とボランティア制度の確立が、今後さらに必要となってきます。また、社会経済情勢の悪化により、貧困など生活上困難な状況に置かれた家庭などへの支援体制も重要となってきます。

■生涯を通じて、ゆとりある充実した人生を送るためには、生活・経済面の安定、健康の維持、地域社会活動など、安心して暮らせるための対応が必要です。

■さまざまな状況に応じた支援については、それぞれの計画などの中で推進していきます。

### ➤ 施策の内容

#### (1) 子育て支援の充実

- ① ひとり親家庭の自立と生活の安定のための事業の拡大

#### (2) 生活困難を抱える家庭への支援

- ① 自立生活に向けての支援



## ◆重点課題2 心とからだの健康の保持増進

### ➤ 現況と課題

- 人生 80 年時代の長い人生をいきいきと過ごしていくためには、寝たきり、認知症の予防を含めた健康の確保が不可欠の条件です。また、現代の社会は心の病気（ストレス）が増え、男女ともに厳しい環境におかれています。そのため、日ごろの生活を支える心身の健康の維持が特に重要です。
- 男女の健康を守るためにも、エイズを含む性感染症に関する健康問題に取り組むこと、また、女性が自尊心をもって自分の意志で身体をコントロールできるような教育が必要です。そして、男女が互いの身体的性差を十分に理解し合い、互いの人権を尊重しつつ、相手に対する思いやりを持って生きていくことは、男女共同参画社会の形成に当たって重要なことです。
- 「生涯を通じた女性の健康支援」について、子どもを産む・産まないにかかわらず、年齢にかかわらず、すべてのあらゆる年代の女性についての健康の保持・増進を図ります。さらに、男女の性差に応じた健康を支援するための総合的な取組を維持することが必要です。
- 生涯を通じた男女の健康の保持増進が不可欠ですが、特に女性については、思春期、妊娠・出産期、更年期、高齢期など人生の各段階に応じた適切な健康保持増進ができるよう、総合的な対策を推進します。忙しさに紛れて、体に不調がないと健康診断を受けられない女性も少なくありません。近年、特に予防医学に対する認識と生活習慣病への理解は進んでいますが、食害、公害、ストレスなどによる健康への被害が進行しています。生活を見直し、ゆとりのある暮らしを考えねばならない時が来ています。

### ➤ 施策の内容

- (1) 生涯を通じた健康支援の充実
- ① 健診機会・健康教育・相談の拡充
  - ② ※**母性保護**の啓発促進
  - ③ リプロダクティブ・ヘルス／ライツの普及

